



2013年酷暑の夏!!

うち匿名 2,877人・266人の意見広告

【広告】 大分 2013年・平成25年・8月15日(木)

毎日新聞

（大分県大分市）

赤とんぼ

No.202号
2013年8月23日
発行人 宮崎 優子
事務局 日高 礼子
☎097-544-8892
FAX097-544-8892

秋の総会
10月20日(日)
コンパルホール 306
13:00~
意見広告の反省
DVD鑑賞他

今年で31回目です。

【戦争の放棄 戦力及び交戦権の否認】
第九条
1. 日本国は、正義と平和を基礎とする国際平和を維持し、威嚇と脅迫の手段によらずに、常に国際法に基き、自主的かつ平等の原則で、自衛の目的を以て、他国と交戦することを得ない。
2. 前条の目的を達成するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。

武器は持ちません
戦いません

非武装・不戦の憲法九条を変えてはいけません!

守らなければならないのは
子どもたちの命と
人々の生活です。

御賛同ありがとうございますとごうごうございました

この憲法は、戦後、日本国民の平和主義の意志を反映して制定された。戦時体制から戦後民主主義へと変革された。戦時体制下では、国家の存続が第一であり、国民の生命や生活は犠牲となっていた。戦後、日本は平和憲法を制定し、戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認を明記した。これは、日本国民の平和主義の意志を反映したものである。この憲法を守ることが、日本国民の生命や生活を守ることである。

赤とんぼの会

ホームページ: <http://aka-tonbo.com/> | Eメール: aka-tonbo@hotmail.co.jp | 097-544-8892

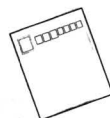
新聞に掲載
できなかった方々

石松 智之さん
徳田 靖之さん
今泉日出子さん
河野 泉さん
太田 牧枝さん
鳥越 謙造さん

他に匿名希望の方2名

〔訂正〕大谷 宗子
大谷 京子さん

私たちは、どんな社会を子どもたちに残そうとしているのでしょうか。
少なくとも百年先のことを想像して選択しなくては。このままだと負の遺産ばかりを子どもたちに残すことになり、止まらない原発・増え続ける放射性廃棄物・解決できない放射能汚染。一方で減り続ける福祉予算と若い世代や一般家庭の生活資金。そして政治の暴走によって高まる戦争への不安。
今こそ私たちの判断、行動が問われる時です。憲法に保障された自由の権利に守られている今、共に考え、想像し、共に歩んでいきましょう。



お便り紹介

連日の猛暑の中、ご一同ご精励されておられ頭が下がる思いです。私には終戦ではなく敗戦の日が六十八回目を迎えます。昭和二十二年の新憲法発布記念日式典は皇居前で挙行されましたが、小雨が降っておりました。北海道出身の同級生と二人で行きました。

当時は田舎出の者には大した意識ありませんでした。昭和天皇・皇后を間近に見た記憶、戦争中と違って変わった天皇の声にびっくりしたものでした。その後六十六年間の自民党などの保守勢力の勝手な憲法解釈、復古の波に乗じたナショナリズムの横行、時の流れに盲従する国民の動静によって危機にさらされた憲法改悪を悲しい思いで見えています。あるいは一番わるいのは国民大衆かも知れません。だから似而非者の安倍が登場したのでしよう。

「国民皆兵」の裏側

変に「キナ臭い」連中が妄言を吐いています。

憲法9条を骨抜きにし「戦争をする国」に変えようとする者が蠢いています。自らは絶対に戦争に行かず、「力の無い者」を戦争に追いやる。「戦争は他人にやらせるものであり、自らが従事するものではない」と考える政治家が声高に吠えています。

敗戦以前の「国民皆兵」の時代でも、兵役逃れは特別な者には可能でした。

数十年前、上司の母である老婦人から聞いたことです。70代後半ほどの年齢だったらしい婦人は旧華族（昭和20年頃まで存在した貴族）の出身であり、旧日本陸軍の将官夫人でした。

あるとき、高級陶磁器らしい大きな皿を見せてくれました。老婦人は「〇〇さんから頂きました」とこともなげに説明してくれました。「〇〇さん」とは大臣だった人です。それまで教科書上での存在だった〇〇大臣が実在していたことを実感したのでした。

「息子が徴兵検査を受けるので然るべく配慮して欲しい」と依頼され、謝礼として贈られたものでした。

陸軍中將のご威光により、大臣の子息は軍役から免れ、この分野で世界的にも有名な学者になりました。もし、老婦人の夫である将官がそれを拒絶したときは、大臣の子息はあるいは戦没する危険もあり、また、軍務によって研究者の芽を摘まれたかも知れません。その意味では徴兵回避は正しい処理だったと思います。何となく消化しきれないものが心の底に残りましたが…。

(川崎市 五十嵐昭之助さん)

5月3日に講演を聞きました。ジャーナリストの伊藤さんでした。

そのなかで、カナリヤ諸島テルベスというところに広島・長崎広場があり、九条の記念碑があるそうです。

エウアドルは憲法九条。

コスタリカは軍隊をなくす憲法。

以前テレビの番組の中で、アフリカの民族の小さな集落で争いではなく、話し合いで解決する方法をとっていますというのがあり、憲法九条の輸出。そう思っただけになった思いがありました。

96条を変えるのに、積極的な自民党と96条は守りますという公明党が選挙協力はおかしいですね。

先日、公明党市議の報告会に来ませんかと2人づれがみえました。96条の話をしました。「それ何？」と……（憲法問題を）知らない2人が、公明党支持者の2人でした。

赤とんぼ、大切に大切に飛ばしたいです。

(鹿児島市 Y・Tさん)

直ぐ実の歴史認識語れぬ男の
空しく絶叫「憲法改悪」

(国東市 Yさん)

沈黙を賛成にする推進派

(大分市 佐瀬隆義さん)

憲法の条文が103条項あります。いずれも大切な条項が書かれていますが、中でも第11条の「基本的人権」の条文です。

この基本的人権は決して昔から守られてきたものでなく、生まれによって差別されていたような社会に対する「人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果」(第97条)なのです。このような歴史的な歩みの中で、いくつかの「基本的」なものとして憲法で保障すべきであるという考えが広まったのは、1947年に現憲法ができてからだといえます。基本的人権という考え方、日本では約65年しか経っていません。

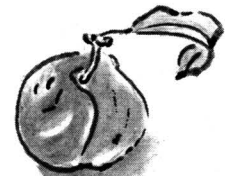
イギリスでは、世界最初の市民革命と言われた清教徒革命、1649年です。アメリカでは、1776年の独立宣言といわれています。「フランス革命」(1789~99年)で市民は長い戦いを経て「人権」を獲得しています。ドイツでは「ワイマール憲法」が1919年に制定されています。

西洋諸国と比べて極めて短い(イギリスは325年経過、日本は65年経過、その差260年)人権意識期間、わが国にはまだまだ定着していないと思われます。

すべての人々には、生まれによる価値などでなく、自分の生き方を自分で決めることができるはずというのが『基本的人権』の考え方だと思います。憲法ってというのは、国民の基本的人権が侵されることを防ぐことを最大の目的にしていると言えます。

基本的人権が最も無視されていた江戸時代の話、吉四六さん話をまじえて「吉四六さんの憲法笑学校」を展開していきたいと考えています。

吉四六さん話は、現在280話ほど語り伝えられています。中心は笑い話



だということは御存じの通りです。中味は衣食住に関する生活の話ばかりです。が、年貢の重い話、切り捨て御免の侍の威張る話、いかにも人権を無視した話を、吉四六さんは笑い飛ばしています。しいたげられた農民庶民は、せめて吉四六さん話を話すことにより、鬱憤を晴らしてきたのでしょう。

しかし今、基本的人権を制約し、自由を制限しようとする、権力者の横暴が始まっています。せっかく手にした『基本的人権』を守りたい、育てていきたいものです。

(大分市 安東木印さん)

お知らせ

さよなら原発！ 11.10九州沖縄集會

と き/11月10日(日)12:45~

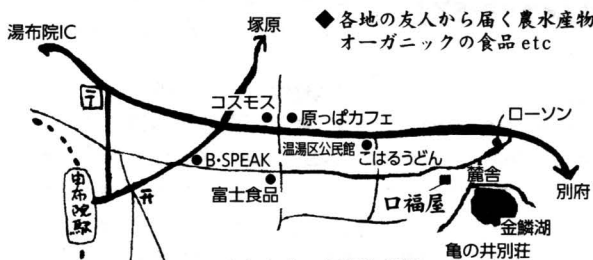
と ころ/福岡市舞鶴公園

連 絡/TEL・FAX0979-23-1134
(大分県世話人 梶原得三郎)

呼びかけ人(賛同人)募集!!

1口 500円

- ◆食事 木曜日のみパンランチ 時々「おうちごはんの会」
- ◆講習会・上映会・お話し会・勉強会



こうふくや 〒879-5102
口福屋 大分県由布市湯布院町川上1470「はうら」内
090-9595-5288

あの湯布院に新しくオープン! のんびり、おしゃべりの場

口に「ふく」を呼びいれ、「ふく」を伝えてほしい。そんな願いをもって「口福屋」をつくりました。ほんとうに元気な食べものをおいしくいただくことができる、そんな暮らしを大事にしたいのです。ここはまた、皆でいろいろ学んだり、話をしたり、出会ったり、伝えたりの場所でもあります。沖縄の共同売店のように、地域での生活を支える場にもなりたいと思っています。



開店時間 11:00~夕方
休 み 土曜日
※催し物があるときは変更します

お読みになりませんか?

「ヒーローを待っても 世界は変わらないう」

湯浅 誠著

湯浅氏についてはご記憶のある方もいらっしゃるでしょう。

2008年冬、東京日比谷公園につくられた「年越派遣村」の村長さんです。「反貧困ネットワーク」事務局長、NPO法人「自主生活センター・もやい」理事。彼は格差・貧困問題を中心にすえた社会運動家ですが、橋本大阪市長を代表とする「ヒーロー」による独裁政治や、議会制民主主義・政党政治の破壊を先行し始めている人々（橋本市長だけではなく、東京都知事から国会議員に替った石原慎太郎氏や内閣総理大臣安倍晋三氏、そして維新の会に集った面々がいいます）に対して、問題はあっても議会制民主主義や政党政治を守るといふ立場に立っておられ、そのためには民主主義の活性化が必要だと活動されています。

湯浅氏は民主主義を「自分たちで考える民主主義」、「ヒーローは私たち」、「私たちが主権者」、「気づいた人が責任者」等々のことばで表現しています。

2009年、鳩山内閣の時、氏

が内閣府参与という政府に役に過ぎました。「年越派遣村」の村長さんである湯浅氏を尊敬していた私はまるでキツネにつままれたような気分になったのでしたが、昨年8月に出た湯浅氏の本「ヒーローを待っても世界は変わらないう」の付録「ウェブサイトに資料」(内閣府参与辞職にともなう経緯説明と意見表明 今後など)を読んで、やっぱり優れた「社会運動家」だと改めて思ったことでした。

もう少し付け加えますと、湯浅氏は昨年7月には、橋本氏が市長である大阪をわざわざ選んで、地元大阪の活動家たちと「AIBO II相棒」という団体をつくっています。「AIBO」は「一緒に考える、工夫する、横にいる」等々の感じを出したくつけたものだそうです。市民活動、民主主義を生き生きしたものにするために、共に集い、意見交換できる場をふやす目的があつたといえます。

お暇な折にでも、前号でご紹介した内橋・湯浅対談「シリーズ内橋克人の憲法対談 政治を語る新しい作法」と併せて、湯浅氏の「ヒーローを待っても世界は変わらないう」をお読みになりませんか。

古庄ゆき子

憲法・教育基本法市民連続講座

●第2回 「原発止めよう。 九電本店前広場 からの報告」

ゲスト/青柳 行信さん
と き/9月1日(日) 13:30~16:00
ところ/コンパルホール 視聴覚室

●第3回 「日出生台から平和な くらしを考える」

お 話/浦田 龍次さん
と き/12月1日(日) 13:30~16:00
ところ/アートプラザ 研修室

各回資料代/1,000円
主 催/市民連絡会おおいた
連絡先/090-4583-8797(池田)

映画 「人間の条件」

五味川純平 原作 仲代達矢 主演

と き/9月21日(土) 全六部
ところ/シネマ5 bis 一挙上映
〈第一部・第二部〉 9:50~
〈第三部・第四部〉 13:45~
●仲代さんトークショー 17:00~
〈第五部・第六部〉 18:30~

鑑賞料/2,000円(要・座席指定券)
問合せ/097-536-4512(シネマ5bis)
9月8日(日)より販売開始
9月22日(日)以後は二部ずつの上映

「原発やめようえ ハハパレード☆」

と き/9月22日(日) 11:00~
10月27日(日) 13:30~
ところ/大分市大手公園(集合・解散)
問合せ/okachanparade@yahoo.co.jp

と き/10月8日(火) 19:00開演
ところ/iichiko総合文化センター 音の泉ホール
入場料/2,000円(全席自由)
問合せ/097-574-5106(大分ダルク)
ダルクは薬物依存症リハビリ施設です

声に出して読んでみましょう憲法九条

「戦争の放棄、戦力の不保持・交戦権否認」
①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

赤とんぼの会事務局 〒八七〇〇八五五 大分市豊饒四組 みんなの家
TEL/FAX/097(544)8892(郵便振込)015401012160
(ホームページ)http://aka-tombo.com/(メール)aka-tombo@hotmail.co.jp